

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-137724

(43)Date of publication of application : 16.05.2000

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 17/60

(21)Application number : 10-310338

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 30.10.1998

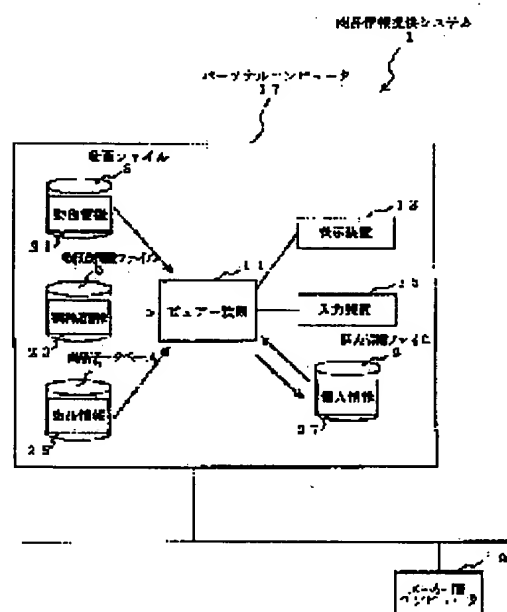
(72)Inventor : NEGAMI TOSHIYUKI

(54) ARTICLE INFORMATION PROVISION SYSTEM AND RECORD MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the article information provision system which can improve the expressing power of an electronic catalog by setting a group of articles as characteristics of a data base for a reference point of an animation, judging individual information on the taste of a previously set user, etc., and determining an article to be displayed.

SOLUTION: This system 1 reproduces the animation on a display device 13 by a viewer device 11 according to animation information 21 and displays the reference point on the animation according to reference point information 23. Further, when the user selects the reference point on the animation by an input device 15, proper article information 25 is selected from the article data base 7 according to the selected reference point information 23 and individual information 7 on the user and displayed on the display device 7.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-137724

(P2000-137724A)

(43) 公開日 平成12年5月16日 (2000.5.16)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 6 F 17/30		G 0 6 F 15/403	3 4 0 A 5 B 0 4 9
17/60		15/21	3 3 0 5 B 0 7 5
		15/40	3 1 0 F
			3 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平10-310338

(22) 出願日 平成10年10月30日 (1998.10.30)

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 根上 俊幸

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74) 代理人 100096091

弁理士 井上 誠一

Fターム(参考) 5B049 BB11 CC05 DD01 EE05 FF03
GG02

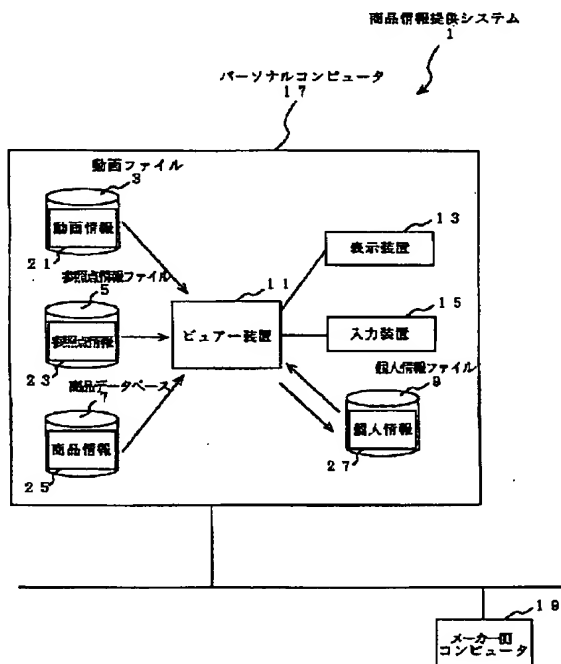
5B075 ND06 NK10 PP03 PP13 PP28
PQ02 PR01 PR08 UL38

(54) 【発明の名称】 商品情報提供システム及び記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 動画の参照点に対し、データベースの特性である商品のグループを設定し、あらかじめ設定されたユーザの嗜好等の個人情報を判断して、表示する商品を決することにより、電子カタログの表現力の向上を可能とした商品情報提供システムを提供することである。

【解決手段】 ビューア装置11は、動画情報21を基に表示装置13に動画を再生し、参照点情報23を基に動画上に参照点の表示を行う。また、ユーザが動画上の参照点を入力装置15により選択した場合、選択された参照点情報23とユーザの個人情報27の内容に従って、商品データベース7の中から適当な商品情報25を選択し、表示装置7に表示する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 個々のユーザの個人情報を保持した個人情報ファイルと、
動画を保持した動画ファイルと、
前記動画に対する参照点を保持した参照点情報ファイルと、

商品に関する情報を保持した商品データベースと、
前記動画中に参照点を設定して表示する手段と、
ユーザが参照点を選択すると、前記個人情報ファイルからユーザの個人情報を取り出し、前記商品データベース内の商品情報と比較して、個人情報に応じた商品情報を決定する手段と、
を具備することを特徴とする商品情報提供システム。

【請求項 2】 前記個人情報ファイルに、ユーザの選択した履歴情報を書き込むことを特徴とする請求項 1 記載の商品情報提供システム。

【請求項 3】 ユーザの選択した履歴情報をネットワークを介して他のコンピュータシステムに送ることを特徴とする請求項 1 記載の商品情報提供システム。

【請求項 4】 前記個人情報に応じた商品情報が決定され、その商品の画像が情報が表示されている時に、この商品にリンクされた前記動画を表示する手段と、
更に具備することを特徴とする請求項 1 記載の商品情報提供システム。

【請求項 5】 コンピュータを、請求項 1 に記載された商品データベース情報提供システムとして機能させるプログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、動画コンテンツ上の参照点から商品データベース情報の提供を行う商品情報提供システム及び記録媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年動画に対して、テキスト等の情報を付加して視聴者に提供しようというサービスが行われ始めている。動画中に参照点を埋め込み、それに対して静止画やテキスト、またはインターネットホームページへのリンクを指定し、視聴者が確認することができる技術が存在する。

【0003】しかし従来の技術は、あくまでも動画を中心に捉え、動画に対して補足的な情報を埋め込むといった技術であった。また、参照点 1 つに対して 1 種類の情報しか設定することができなかった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】そのため、動画の参照点からの操作や表示できるデータの形式に制約があり、また動画コンテンツをユーザインターフェイスにした、データベースに格納された電子カタログの情報の提供を行うには制約が多かった。

【0005】本発明は、このような問題に鑑みてなされ

たもので、その目的とするところは、動画の参照点に対し、データベースの特性である商品のグループを設定し、あらかじめ設定されたユーザの嗜好等の個人情報を判断して、表示する商品を決定することにより、電子カタログの表現力の向上を可能とした商品情報提供システムを提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段】前述した目的を達成するため、本発明は、個々のユーザの個人情報を保持した個人情報ファイルと、動画を保持した動画ファイルと、前記動画に対する参照点を保持した参照点情報ファイルと、商品に関する情報を保持した商品データベースと、前記動画中に参照点を設定して表示する手段と、ユーザが参照点を選択すると、前記個人情報ファイルからユーザの個人情報を取り出し、前記商品データベース内の商品情報と比較して、個人情報に応じた商品情報を決定する手段と、を具備することを特徴とする商品情報提供システムである。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、図に基づいて本発明の実施の形態を詳細に説明する。図 1 は、商品情報提供システム 1 の構成図である。図 1 に示すように、商品情報提供システム 1 は動画ファイル 3 と、参照点情報ファイル 5、商品データベース 7、個人情報ファイル 9、ビューア装置 11、表示装置 13、入力装置 15 からなるユーザ側のパーソナルコンピュータ 17 と、メーカー側コンピュータ 19 を有する。

【0008】動画ファイル 3 は通常の圧縮された動画ファイルであり、映像情報である動画情報 21 を保持し、参照点情報ファイル 5 は、動画上に表示する参照点についての情報である参照点情報 23 を保持し、商品データベース 7 は、動画上の参照点に関する商品の情報である商品情報 25 を保持し、個人情報ファイル 9 は、ユーザに関する情報である個人情報 27 を保持する。

【0009】表示装置 13 は、動画とその参照点、商品情報 25 を表示するための、CRT 等の装置であり、入力装置 15 は、ユーザが情報を入力するための、マウス等の装置である。ビューア装置 11 は、動画情報 21 を基に表示装置 13 に動画を再生し、参照点情報 23 を基に動画上に参照点の表示を行う。

【0010】また、ユーザが動画上の参照点を入力装置 15 により選択した場合、ビューア装置 11 は、選択された参照点情報 23 とユーザの個人情報 27 の内容に従って、商品データベース 7の中から適当な商品情報 25 を選択し、表示装置 13 に表示する。

【0011】ここでユーザが選択した参照点や閲覧した商品情報 25 に関する履歴情報は、ビューア装置 11 により個人情報ファイル 9 に書き込まれ、メーカー側コンピュータ 19 は、例えばインターネットを介してこれらの個人情報 25 を取得し管理することができる。

【0012】図2は、ビューア装置11の構成を示す図である。図2に示すように、ビューア装置11を制御するビューアプログラム29は、動画再生表示部31、参照点表示部33、参照点選択部35、データベース選択部37からなり、動画再生表示部31は、動画情報21に基づいて表示装置7の画面上に動画の再生を行う。

【0013】参照点表示部33は、参照点情報23に基づいて動画再生中のフレームに参照点が存在するかを監視し、存在する場合はオーサリング装置により作成された参照点を動画上に表示する。参照点選択部35は、ユーザが表示中の参照点を選択した時、入力装置15より位置情報を入力し、参照点の特定を行う。

【0014】データベース選択部37は、ユーザが選択した参照点の参照点情報23と、ユーザの個人情報27を基に、商品データベース7から該当する商品情報25を選択し、データベースビューア39を起動する。このとき選択された参照点に関する参照点情報23と表示された商品情報25は、ユーザの履歴情報として個人情報ファイル9に書き込まれる。

【0015】データベースビューア39は、選択された商品情報25を表示装置7に表示する。動画ファイル3と、参照点情報ファイル5、商品データベース7、ビューアプログラム29、データベースビューア39からなる電子カタログ41は、例えばメーカー側コンピュータ19からインターネットを介してか、CD・ROM等の媒体として提供される。

【0016】データベース選択部37が商品情報25を選択する際には、商品データベース7内に予め用意した、個人情報・商品スペック変換テーブル43を用いる。図3は個人情報・商品スペック変換テーブル43の例を示す図であり、個人情報27と商品スペック67の、対応する項目名44とその内容45とを表にしたものである。

【0017】図3において、例えば個人情報27の項目名44「好きな色」の内容45「水色、ブルー」には、商品スペック67の「パネル色」と「ライトブルー、ネイビー」が対応し、水色やブルーを好むユーザにはパネル色がライトブルーやネイビーの商品が選択されることになる。

【0018】次にデータについての説明を行う。図4は参照点情報23の構成を示す図である。参照点情報23は、動画に対する参照点を表示するための情報と、その参照点を選択された際の動作についての情報からなる。

【0019】フレームNO47は再生中の動画のフレームの番号であり、参照点位置X49、参照点位置Y51はそれぞれ動画上のX座標、Y座標を示し、参照点形状情報53は動画上に表示する参照点の形状を示す情報である。商品参照情報55は、個人情報参照フラグ57、参照先グループID59、参照先商品ID61からなる。

【0020】個人情報参照フラグ57はこの参照点を選択された際に、個人情報21を参照する必要があるか否かを示すものであり、参照先グループID59はこの参照点にリンクする商品情報25の中の商品グループID63であり、参照先商品ID61は、個人情報から商品の特定ができなかったときに表示する商品ID65である。

【0021】図5は商品情報25の構成の一例を示す図である。図5に示すように、商品情報25はグループとして管理されており、商品グループID63は各商品グループに付けられたIDであり、商品ID65は各商品のIDである。商品スペック67はパネル色やサイズ等その商品の仕様である。

【0022】図6は個人情報27の構成の一例を示す図である。個人情報27には大きく分けて2通りの情報がある。1つは、電子カタログ41の初期インストール時にユーザに入力してもらう、名前、性別等の情報であり、もう1つは、電子カタログ41を閲覧した際の履歴等の情報である。

【0023】氏名69、性別71、住所73、電話番号75、Eメールアドレス77はそれぞれユーザの氏名、性別、住所、電話番号、Eメールアドレスであり、その他個人情報79を構成する好みの色81、家族構成83、現在の住居（和風・洋風）85はそれぞれユーザの好みの色、家族構成、現在の住居が和風か洋風かを示す情報である。

【0024】動画中の選択履歴87は選択年月日89、選択フレーム91、選択された参照点の情報93、選択された商品の情報95からなり、選択年月日89は動画中の参照点を選択された年月日、選択フレーム91は選択された動画のフレーム番号、選択された参照点の情報93は選択された参照点に関する参照点情報23であり、選択された商品の情報95は選択された参照点からリンクして閲覧された商品ID65または商品グループID63である。

【0025】次に商品情報提供システム1の処理動作の説明を行う。図7は商品情報提供システム1の処理動作を示すフローチャートであり、まずビューアプログラム29をインストールし（ステップ701）、ユーザによる個人情報27の設定を行い、個人情報ファイル9に書き込む（ステップ702）。

【0026】動画再生表示部31が動画情報21を読み込み、動画を再生し（ステップ703）、参照点表示部33が参照点情報23から再生中の動画に対する情報を読み、動画上に参照点を表示する（ステップ704）。

【0027】このとき動画を再生しながら参照点を表示するが、ユーザが動画上の参照点を確認した場合、つまりユーザの操作によりマウスが再生画面上に入った場合には、動画再生が一時停止し、参照点を確認する（ステップ705）。ユーザが動画上の参照点を選択すると

(ステップ706)、参照点選択部35は入力装置15より位置情報を入力し、参照点の特定を行う。

【0028】するとデータベース選択部37は、選択された参照点の参照点情報23とユーザの個人情報27を基に、個人情報・商品スペック変換テーブル43を用いて、表示する商品情報25を選択し(ステップ707)、データベースビューア39が選択された商品情報25を表示する(ステップ708)。

【0029】ステップ707で、選択された参照点の参照点情報23の個人情報参照フラグ57が「TRUE」のときは、個人情報ファイル9を参照し、個人情報・商品スペック変換テーブル43を用いて参照先グループID59の商品のなかから商品スペック67に該当する商品が選択される。

【0030】ここで個人情報27から商品ID65が特定できないときは、参照先商品ID61の指定があればその商品が選択され、なければ参照先グループID59の商品情報25を全て表示し、商品の特定はユーザに任せる。個人情報参照フラグ57が「TRUE」でないときは、個人情報27には関係なしに参照先グループID59または参照先商品ID61の商品が表示される。

【0031】またデータベース選択部37は、ステップ706で選択された参照点と、ステップ708で表示された商品に関する履歴情報を、個人情報ファイル9の動画中の選択履歴87に書き込む(ステップ709)。この履歴情報を含む個人情報27は、インターネットを通じて電子カタログ41を提供したメーカーが取得、管理する(ステップ710)。

【0032】この一連の処理動作により、ユーザが選択した動画上の参照点から商品データベース7にリンクして、個人情報27に基づいた商品情報25を選択し、ユーザに提供することできると共に、メーカーはユーザの選択履歴情報を取得し管理することができる。

【0033】以上、商品情報提供システム1の処理動作の説明を行ったが、図8を用いてより具体的に説明する。図8は商品情報提供システム1の具体例を示す図である。モデルルームのプレゼンテーション映像に対し、照明器具、家具等の商品データベース7に対する参照情報を持った映像が電子カタログ41としてCD-ROMに格納されているものとする。

【0034】このCD-ROMで提供されたビューアプログラム29のインストール時に、ユーザの個人情報27(好きな色の系統、洋風/和風...)を入力すると、モデルルームの動画の再生97が開始され、動画上に参照点99が表示される。

【0035】ユーザがマウスカーソルにより参照点99を選択すると、参照点99の参照点情報23とユーザの個人情報27に基づいて照明器具、家具等の商品データベース7から選択された、好みや家族構成に合った茶だんすA101が表示される。

【0036】尚、画面に、茶だんすA101が表示されている際に、プレゼンテーション再生ボタン(図示せず)を押すと、この茶だんすA101の画像にリンクされていたモデルルームの動画97が再び表示される。この場合、商品ID65、商品グループID63、参照点に関する動画の表示フレームの順で検索され、動画が表示される。

【0037】この際、同じ商品グループID63に属する商品からは、同じ動画を再生することができる。

【0038】このように本実施の形態によれば、モデルルームの映像やプレゼンテーション映像から、ユーザがより直観的に商品を選択でき、またユーザの個人情報を基に適切な商品情報を選択することができると共に、ユーザの個人情報をメーカーの顧客情報として蓄積することが可能となる。

【0039】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように本発明によれば、動画の参照点に対し、データベースの特性である商品のグループを設定し、あらかじめ設定されたユーザの嗜好等の個人情報を判断して、表示する商品を決定することにより、電子カタログの表現力の向上を可能とした商品情報提供システムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 商品情報提供システム1の構成を示す図。

【図2】 ビューア装置11の構成を示す図。

【図3】 個人情報・商品スペック変換テーブル43の例を示す図。

【図4】 参照点情報23の構成を示す図。

【図5】 商品情報25の構成の一例を示す図。

【図6】 個人情報27の構成の一例を示す図。

【図7】 商品情報提供システム1の処理動作を示すフローチャート。

【図8】 商品情報提供システム1の具体例を示す図。

【符号の説明】

1…商品情報提供システム

3…動画ファイル

5…参照点情報ファイル

7…商品データベース

9…個人情報ファイル

11…ビューア装置

13…表示装置

15…入力装置

17…パーソナルコンピュータ

19…メーカー側コンピュータ

21…動画情報

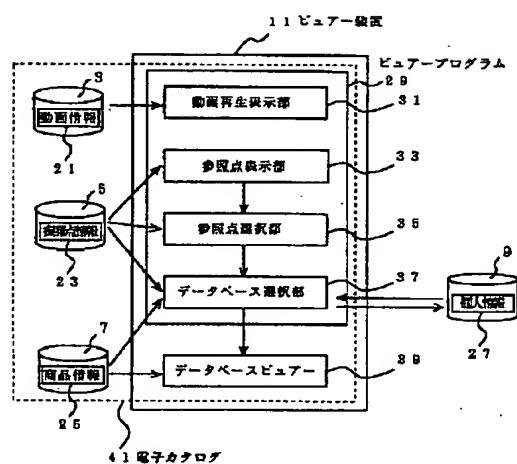
23…参照点情報

25…商品情報

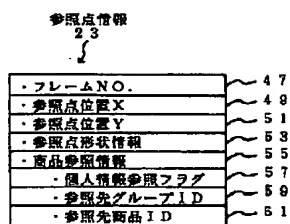
27…個人情報

29…ビューアプログラム

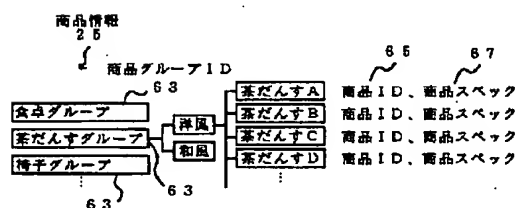
【圖2】



【图4】



【図5】



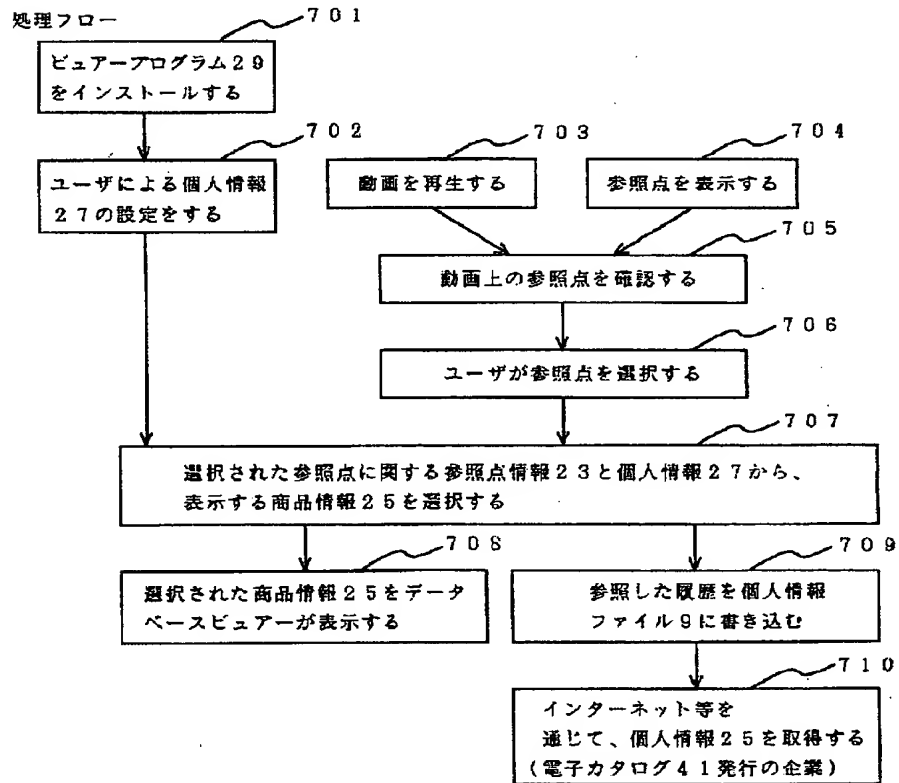
【図6】

個人情報

27

69	氏名
71	性別
73	住所
75	電話番号
77	Eメールアドレス
79	その他個人情報
81	好みの色
83	家族構成
85	現在の住居（和風・洋風）
87	動画中の選択履歴
89	選択年月日
91	選択フレーム
93	選択された参照点の情報
95	選択された商品ID65、もしくは商品グループID63

【図7】



【図8】

